



湾岸・アラビア半島地域ニュース

UAE：今後のアブダビにおける民間部門投資予測 (3月4日付ハリージ・タイムス)

ナーセル・アル・スウィディ・アブダビ計画経済庁議長は、アブダビで開催されたグローバル・インベストメント・フォーラムにおける基調講演で、今後10年間のアブダビへの民間部門投資は、合計5340億ディルハム（約15兆円）になることを示唆し、以下のように述べた。

1. UAE、とりわけアブダビへの外資による直接投資は、過去5年間で急増している。経済省によると、UAEへの2006年の外資による直接投資は前年比10.8%増の190億ドル（アブダビだけで約50億ドル）であり、これは2006年になされた中東および北アフリカへの外資による直接投資の約3分の1に相当する。2006年のUAE国内の総投資は、370億ドルであったが、2001年のそれはわずか22億4000万であった。
2. アブダビのほぼすべての民間分野は自由化されており、国内資本と外資による共同プロジェクトは多数ある。我々は双方に付加価値をもたらすパートナーを求めている。
3. 国際貿易の拡大に関し、連邦政府は、GCC諸国と共同でインド、中国、オーストラリア、韓国、EUを含むキー・パートナーと貿易交渉を進めており、貿易・ビジネスの同盟関係に関するより多くの道が開けている。
4. UAEの国内総生産に占める石油部門の比率は3分の1にまで低下しており、これはアブダビにおいても同様である。